

プログラム

プログラム 1日目 (第1会場)

1月23日 (金) 第1会場 (2階 瑞祥・西) 11:50~12:00

開会式

【当番世話人】上野 義之 (山形大学医学部 内科学第二講座)

【代表世話人】工藤 正俊 (近畿大学医学部 消化器内科)

1月23日 (金) 第1会場 (2階 瑞祥・西) 12:00~12:50

ランチョンセミナー1

【司会】赤羽 武弘 (石巻赤十字病院 消化器内科)

【共催】アッヴィ合同会社

LS1-1 C型肝炎から肝細胞癌の治療まで

東北大学病院 消化器内科

○二宮 匡史

LS1-2 免疫療法時代における肝癌治療戦略 —Multidisciplinary team approach で目指す個別化医療— 背景肝疾患のマネジメントから肝癌治療へと繋げるストラテジー

埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科

○川村 祐介

1月23日 (金) 第1会場 (2階 瑞祥・西) 13:10~14:10

プレナリーセッション1

【座長】高見 太郎 (山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学)

波多野 悦朗 (京都大学医学研究科 肝胆膵・移植外科)

PL1-1 進行肝細胞癌に対するアテゾリズマブ＋ベバシズマブ治療の実臨床成績と Primary PD/Acquired PD 別後治療選択に関する多施設共同研究

¹香川大学 医学部 地域医療総合医学講座、²群馬県済生会前橋病院 消化器内科、³高崎総合医療センター 消化器内科、⁴慶応義塾大学医学部 消化器内科、⁵名古屋大学 医学部 消化器内科、⁶神戸大学 医学部 消化器内科、⁷徳島大学 医学部 消化器内科、⁸岡山大学 医学部 消化器内科、⁹川崎医科大学 医学部 消化器内科、¹⁰山口大学 医学部 消化器内科、¹¹産業医科大学 医学部 消化器内科、¹²久留米大学 医学部 消化器内科、¹³長崎大学 医学部 消化器内科、¹⁴Hepatology InVestigator Experts in Japan (HIVE-J) Study Group

○谷 丈二¹、畑中 健^{2,14}、柿崎 暁^{3,14}、谷木 信仁^{4,14}、伊藤 隆徳^{5,14}、松浦 敬憲^{6,14}、友成 哲^{7,14}、竹内 康人^{8,14}、佐々木 恭^{9,14}、佐伯 一成^{10,14}、本間 雄一¹¹、下瀬 茂^{12,14}、佐々木 龍^{13,14}

PL1-2 進行肝細胞癌におけるデュルバルマブ＋トレメリムマブ併用療法の治療効果を予測する血漿中 TWEAK の臨床的意義

大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学

○平尾 建、小玉 尚宏、明神 悠太、佐藤 悠、大工 和馬、高橋 遼、山本 修平、前阪 和城、白井 久美子、村井 一裕、田畑 優貴、牧野 祐紀、齋藤 義修、疋田 隼人

PL1-3 肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ療法の奏効・非奏効に関わる免疫学的因子の多施設前向き研究

¹金沢大学附属病院 消化器内科、²金沢医科大学附属病院 腫瘍内科

○中河 秀俊¹、森田 幸輝¹、田丸 雄大¹、高田 昇¹、関 晃裕¹、丹尾 幸樹¹、寺島 健志²、鷹取 元¹、島上 哲朗¹、水腰 英四郎¹、山下 太郎¹

PL1-4 切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ＋ベバシズマブ併用療法の長期成績と予後因子に関する検討：North Japan 多施設共同研究

¹岩手医科大学内科学講座消化器内科分野、²東北大学病院消化器内科、³北海道大学病院消化器内科、⁴盛岡赤十字病院消化器内科、⁵弘前大学医学部附属病院消化器血液内科、⁶青森県中央病院消化器内科、⁷秋田大学医学部附属病院消化器内科、⁸仙台医療センター消化器内科、⁹山形大学医学部附属病院第二内科、¹⁰福島県立医科大学附属病院消化器内科、¹¹市立函館病院消化器内科、¹²JCHO 北海道病院消化器センター、¹³北海道消化器科病院消化器科

○阿部 珠美¹、黒田 英克¹、二宮 匡史²、荘 拓也³、須田 剛生³、及川 隆喜⁴、飯野 勢⁵、沼尾 宏⁶、佐藤 亘⁷、田邊 暢一⁸、勝見 智大⁹、阿部 和道¹⁰、山本 義也¹¹、馬場 英¹²、目黒 高志¹³、松本 主之¹、坂本 直哉³、上野 義之⁹

PL1-5 切除不能肝細胞癌に対するデュルバルマブ＋トレメリムマブ併用療法の次治療継続断念例予測

¹和歌山労災病院 肝臓内科、²RELPEC/HCC48グループ

○岡村 順平¹、玉井 秀幸^{1,2}、多田 俊史²、狩山 和也²、谷 丈二²、豊田 秀徳²、糸林 詠²、辻 邦彦²、石川 達²、畑中 健²、柿崎 暁²、矢田 豊²、高口 浩一²、的野 智光²、小松 昇平²、多田 藤政²、厚川 正則²、日浅 陽一²、熊田 卓²

1月23日（金） 第1会場（2階 瑞祥・西） 14：20～15：10

特別講演

【座長】上野 義之（山形大学医学部 内科学第二講座）

薬物療法の進化がもたらす肝がんの治療変革

近畿大学医学部 消化器内科

○工藤 正俊

1月23日（金） 第1会場（2階 瑞祥・西） 15：20～16：10

スポンサードセミナー1

【司会】森口 理久（京都府立医科大学大学院医学研究科 消化器内科学）

【共催】アストラゼネカ株式会社

SS1 肝細胞癌治療の最適化：科学的根拠 × 患者の希望・価値観 × 多職種チーム医療

武蔵野赤十字病院 消化器内科

○土谷 薫

1月23日（金） 第1会場（2階 瑞祥・西）

16：30～17：20

スポンサードセミナー2

【司会】日浅 陽一（愛媛大学大学院 消化器・内分泌・代謝内科学）

【共催】エーザイ株式会社

- SS2-1 複合免疫療法時代におけるレンバチニブの位置づけ
- 1次治療での不応・不耐の病態における2次治療の考え方 -

近畿大学医学部 消化器内科

○上嶋 一臣

- SS2-2 Rationaleに基づく肝癌薬物療法シーケンスとレンバチニブの役割

三重大学大学院医学系研究科 消化器内科学

○中川 勇人

プログラム 1日目 (第2会場)

1月23日 (金) 第2会場 (2階 瑞祥・東) 12:00~12:50

ランチョンセミナー2

【司会】寺井 崇二 (新潟大学大学院医歯学総合研究科 消化器内科学分野)

【共催】ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社 / 小野薬品工業株式会社

LS2-1 イピリムマブ併用の意義

岡山大学学術研究院医歯薬学域 腫瘍微小環境学分野

○富樫 庸介

LS2-2 複合免疫療法による進行肝細胞癌治療の進化と臨床的課題

千葉大学医学部附属病院 消化器内科

○小笠原 定久

1月23日 (金) 第2会場 (2階 瑞祥・東) 13:10~14:13

一般演題1

【座長】小玉 尚宏 (大阪大学大学院医学系 消化器内科学)

田中 真二 (東京科学大学 分子腫瘍医学)

坂元 亨宇 (国際医療福祉大学医学部)

O1-1 Intermediate stage up-to-11 out 肝細胞癌に対するアテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法の検討

広島大学病院 消化器内科

○河岡 友和、橋本 晃、上平 祐輔、藤野 初江、大野 敦司、村上 英介、三木 大樹、三浦 峻一、
柘植 雅貴、岡 志郎

O1-2 シングルセル解析を用いた肝細胞癌に対する複合免疫療法に伴う腫瘍微小環境変化の解明

九州大学消化器・総合外科

○岩崎 恒、伊藤 心二、于 明洋、三田 純也、石川 琢磨、伊勢田 憲史、湯川 恭平、吉屋 匠平、
本村 貴志、戸島 剛男、吉住 朋晴

O1-3 切除不能肝細胞癌一次治療前 M2BPGi 値によるアテゾリズマブ+ベバシズマブ治療抵抗後の後続治療の層別化

熊本大学大学院生命科学研究部 消化器内科学

○長岡 克弥、檜原 哲史、豊田 俊徳、前田 大樹、蔵野 宗太郎、田中 健太郎、稲田 浩気、
徳永 堯之、飯尾 悦子、吉丸 洋子、渡邊 丈久、瀬戸山 博子、魚嶋 晴紀、田中 靖人

O1-4 重複癌を有する切除不能肝細胞癌に対する免疫療法の有効性と安全性

¹京都大学医学部附属病院 消化器内科、²倉敷中央病院 消化器内科、³大阪赤十字病院 消化器内科、

⁴京都大学医学部附属病院 肝胆膵・移植外科、⁵京都大学大学院医学研究科附属 がん免疫総合研究センター

○竹田 治彦¹、高井 淳¹、上野 真行^{1,2}、岩野 彩子^{1,3}、森村 博樹¹、大江 夏美¹、藤井 洋佑¹、
三嶋 真紗子¹、犬塚 義¹、西尾 太宏⁴、波多野 悦朗⁴、高橋 健⁵、妹尾 浩¹

○1-5 切除不能肝臓癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ療法：治療経験と新規薬剤登場による治療成績の変化はあるのか？

¹愛媛県立中央病院 消化器内科、²RELPEC/HCC48

○平岡 淳^{1,2}、多田 俊史²、畑中 健²、田中 一成²、狩山 和也²、田尻 和人²、谷 丈二²、糸林 詠²、柿崎 暁²、玉井 秀幸²、矢田 豊²、豊田 秀徳²、西村 貴士²、石川 達²、厚川 正則²、黒田 英克²、海堀 昌樹²、日浅 陽一²、工藤 正俊²、熊田 卓²

○1-6 腫瘍学的切除可能性分類に基づく borderline resectable 肝細胞癌における外科治療の benefit と futility の検討

¹九州大学大学院消化器・総合外科、²飯塚病院 外科、³大分赤十字病院 外科、⁴大分県立病院 外科、⁵広島赤十字・原爆病院 外科、⁶福岡市民病院 外科、⁷九州がんセンター 肝胆膵外科、⁸松山赤十字病院 外科、⁹福岡東医療センター 外科、¹⁰済生会福岡総合病院 外科

○伊勢田 憲史¹、伊藤 心二¹、萱島 寛人²、二宮 瑞樹²、山下 洋市³、福澤 謙吾³、宇都宮 徹⁴、前田 貴司⁵、森田 和豊⁶、杉町 圭史⁷、皆川 亮介⁸、内山 秀昭⁹、原田 昇¹⁰、本村 貴志¹、戸島 剛男¹、吉住 朋晴¹

○1-7 Intermediate stage 肝臓癌におけるアテゾリズマブ+ベバシズマブとレンバチニブの費用対効果分析

飯塚病院 肝臓内科

○桑野 哲史、濱本 太寛、黒坂 一輝、鈴木 秀生、本村 健太、田中 紘介

○1-8 予後予測モデルを用いた解析における BCLC B2 stage に対する Atezolizumab+Bevacizumab 療法の有用性

¹東北大学病院 消化器内科、²岩手医科大学附属病院 消化器内科、³愛媛県立中央病院 消化器内科、⁴福島県立医科大学付属病院 消化器内科、⁵秋田大学医学部附属病院 消化器内科、⁶弘前大学医学部附属病院 消化器血液内科、⁷山形大学医学部附属病院 第二内科、⁸青森県立中央病院 消化器内科、⁹仙台医療センター 消化器内科

○二宮 匡史¹、鶴岡 未央¹、佐藤 公亮¹、大内 啓志¹、渡邊 健吾¹、土井 耕太郎¹、笹崎 智也¹、黒田 英克²、平岡 淳³、藤田 将史⁴、佐藤 亘⁵、飯野 勢⁶、勝見 智大⁷、沼尾 宏⁸、田邊 暢一⁹、井上 淳¹、上野 義之⁷、正宗 淳¹

○1-9 解糖系阻害剤内包近赤外線応答性リポソームによる新規肝臓癌抑制効果の検討

¹川崎医科大学 消化器内科学、²周南記念病院 消化器病センター

○仁科 悠治¹、佐々木 恭¹、日野 啓輔²

1月23日（金） 第2会場（2階 瑞祥・東） 15：15～16：18

一般演題2

【座長】黒崎 雅之（武蔵野赤十字病院）

調 憲（群馬大学 総合外科学）

小笠原 定久（千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学）

○2-1 切除不能肝細胞癌に対する免疫チェックポイント阻害薬の実臨床成績および治療戦略の検討

武蔵野赤十字病院 消化器内科

○内原 直樹、土谷 薫、島 拓哉、田口 美奈、山崎 雄大、清家 理佐、木村 晶平、田中 雄紀、八木田 純子、笠野 由佳、小宮山 泰之、高浦 健太、高田 ひとみ、田中 将平、前屋舗 千明、玉城 信治、安井 豊、中西 裕之、黒崎 雅之、泉 並木

02-2 肝細胞癌に対する免疫チェックポイント阻害薬含有レジメンと肝予備能の推移

国立がん研究センター東病院

○佐竹 智行、佐々木 満仁、今岡 大、澁木 太郎、井上 佳苗、平 知尚、五十嵐 剛、網崎 正孝、高橋 秀明、光永 修一、池田 公史

02-3 肝細胞癌切除後再発例に対する ICI 治療と Sorafenib 治療の比較検討

¹神戸大学 肝胆膵外科、²近畿大学 肝胆膵外科、³神戸大学 消化器内科、⁴甲南医療センター 外科

○佐野 隼人^{1,2,3,4}、田井 謙太郎²、小松 昇平¹、多田 俊史³、松浦 敬憲³、福島 健司¹、浦出 剛史¹、吉田 俊彦¹、荒井 啓輔¹、井口 浩輔¹、大森 将貴¹、権 英寿⁴、濱中 統親¹、秋田 真之¹、水本 拓也¹、石田 潤¹、南野 佳英¹、柳本 泰明¹、木戸 正浩¹、福本 巧¹

02-4 アテゾリズマブ＋ベバシズマブ併用療法を受けた切除不能進行肝細胞癌症例におけるスタチン内服の影響についての検討

¹大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学、²大阪国際がんセンター 肝胆膵内科、³大阪警察病院 消化器内科、

⁴大阪府立急性期・総合医療センター 消化器内科、⁵関西労災病院 消化器内科、

⁶国立病院機構大阪医療センター 消化器内科、⁷市立豊中病院 消化器内科、⁸市立池田病院 消化器内科、

⁹JCHO 大阪病院 消化器内科、¹⁰東大阪医療センター 消化器内科、¹¹市立貝塚病院 消化器内科、

¹²兵庫県立西宮病院 消化器内科、¹³吹田市民病院 消化器内科、¹⁴大阪労災病院 消化器内科、

¹⁵箕面市立病院 消化器内科

○上月 美穂¹、前阪 和城¹、田畑 優貴¹、齋藤 義修¹、大川 和良²、宮崎 昌典³、薬師神 崇行⁴、野崎 泰俊⁵、阪森 亮太郎⁶、松本 健吾⁷、石田 永⁸、榊原 充⁹、名和 誉敏¹⁰、垣田 成庸¹¹、飯尾 禎元¹²、吉田 雄一¹³、法水 淳¹⁴、中原 征則¹⁵、小玉 尚宏¹、疋田 隼人¹

02-5 肝細胞癌に対するアテゾリズマブ＋ベバシズマブ併用療法における血球数比と治療効果との関連

国立病院機構九州がんセンター 消化器・肝胆膵内科

○千住 猛士、黒川 美穂、田中 ゆき、杉本 理恵

02-6 切除不能肝細胞癌に対するアテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法施行患者における全身状態評価指標としての握力の意義

岩手医科大学 内科学講座 消化器内科分野

○遠藤 啓、渡辺 拓也、阿部 珠美、鈴木 彰子、黒田 英克、松本 主之

02-7 進行肝細胞癌に対する Atezolizumab+Bevacizumab 療法の治療成績

徳島大学大学院医歯薬学研究部 消化器内科学

○田中 宏典、花田 康平、米澤 真衣、高山 哲治

02-8 肝細胞癌症例に対する Atezolizumab+Bevacizumab 併用療法 Durvalumab+Tremelimumab 併用治療の比較検討からみた後期高齢者治療

¹東邦大学医療センター大森病院 消化器内科、

²独立行政法人 地域医療機能推進機構 東京蒲田医療センター 消化器内科

○小林 康次郎¹、永井 英成²、向津 隆規¹、渡辺 菜帆¹、南雲 秀樹¹、荻野 悠¹、松井 哲平¹、和久井 紀貴¹、松田 尚久¹

02-9 切除不能肝細胞癌に対するデュルバルマブ・トレメリムマブ併用療法：二次治療以降の全奏効率低下の可能性

¹東京大学医学部附属病院 消化器内科、²東京大学医学部附属病院 検査部

○金子 拓馬¹、山田 友春¹、馬淵 敬祐¹、松下 祐紀¹、奥新 和也¹、中塚 拓馬¹、佐藤 雅哉^{1,2}、南 達也¹、工藤 洋太郎¹、建石 良介¹、藤城 光弘¹

1月23日（金） 第2会場（2階 瑞祥・東）

16:30~17:20

症例報告1

【座長】伊藤 心二（九州大学大学院医学研究院 消化器・総合外科学）

中馬 誠（JCHO 横浜保土ヶ谷中央病院 消化器内科）

CR1-1 Gemcitabin+cisplatin+durvalumab 療法が奏功した切除不能混合型肝癌の一例

¹愛媛県立中央病院 消化器内科、²愛媛大学大学院 消化器・内分泌・代謝内科学

○大濱 日出子¹、平岡 淳¹、多田 藤政¹、斎藤 舞¹、木村 優伽¹、中村 綾花¹、碓井 亨¹、
加藤 佳夏子¹、北畑 翔吾¹、兼光 梢¹、川村 智恵¹、黒田 太良¹、壺内 栄治¹、宮田 英樹¹、
二宮 朋之¹、廣岡 昌史²、日浅 陽一²

CR1-2 デュルバルマブ / トレメリムマブによる imAE と腫瘍壊死との鑑別に苦慮した肝細胞癌の1例

山形県立新庄病院 消化器内科

○花谷 拓海、奥本 和夫、秋葉 昭多郎、堀内 英和、八戸 茂美

CR1-3 Atezolizumab+Bevacizumab 療法により病理学的完全奏効に至った肝細胞癌の2切除例

¹東京科学大学 肝胆膵外科学分野、²東京科学大学 包括病理学分野、³東京科学大学 分子腫瘍医学分野

○赤星 径一¹、山崎 絢子¹、木脇 祐子²、松井 聡¹、浅野 大輔¹、石川 喜也¹、上田 浩樹¹、
勝田 絵里子¹、田中 真二³、伴 大輔¹

CR1-4 進行肝細胞癌に対してニボルマブ + イピリムマブ併用療法を導入した2症例の初期使用経験

¹埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科、²埼玉医科大学総合医療センター 肝胆膵外科・小児外科、

³虎の門病院 消化器外科

○堀 裕太郎¹、川村 祐介¹、進藤 潤一^{2,3}、砂田 莉沙¹、長田 梨比人²、二宮 理貴²、木村 暁史²、
牧 章²、竹村 信行²、別宮 好文²、松原 三郎¹

CR1-5 Durvalumab の re-challenge および re-re-challenge が奏効した進行肝細胞癌の一例

藤田医科大学消化器内科

○有賀 美月、葛谷 貞二、小林 真理子、杉山 聖、森崎 沙也加、河村 岳史、宮地 小百合、
田中 浩敬、中岡 和徳、中野 卓二、大野 栄三郎、廣岡 芳樹

CR1-6 VP4を有する切除不能肝細胞癌にアテゾリズマブ・ベバシズマブを投与し発熱した一例

山梨大学 消化器内科

○齊藤 咲紀、鈴木 雄一朗、大澤 玲於奈、松田 秀哉、村岡 優、佐藤 光明、前川 伸哉、
土屋 淳紀

CR1-7 アテゾリズマブ+ベバシズマブによる irAE に対するステロイド治療中にニューモシスチス肺炎を発症し死亡した一例

自治医科大学附属病院

○西岡 駿、渡邊 俊司、大塚 陽介、上野 航、三浦 光一、森本 直樹

プログラム

プログラム 2日目 (第1会場)

1月24日 (土) 第1会場 (2階 瑞祥・西)

9:00~10:00

プレナリーセッション2

【座長】長谷川 潔 (東京大学大学院医学系研究科 肝胆膵外科学)

黒田 英克 (岩手医科大学 内科学講座消化器内科分野)

PL2-1 Overall efficacy of nivolumab + ipilimumab by immune-mediated adverse event occurrence and ad-hoc safety from Asian patients: CheckMate 9DW

¹近畿大学医学部 消化器内科、²First Department of Internal Medicine, University Medical Center、
³Department of Hepato-Gastroenterology and Digestive Oncology, Univ. Grenoble Alpes, CHU Grenoble Alpes, Institute for Advanced Biosciences, CNRS UMR 5309-INSERM U1209、
⁴Liver Unit and HPB Oncology Area, Clinica Universidad de Navarra and CIBEREHD、
⁵Gastrointestinal Cancer Center, Nanjing Tianyishan Hospital of China Pharmaceutical University、
⁶Department of Gastroenterology and Hepatology, Center for Liver and Pancreatobiliary Cancer, National Cancer Center and Myongji Hospital、
⁷国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科、⁸Division of Medical Oncology, National Cancer Centre、
⁹Department of Internal Medicine, China Medical University Hospital、
¹⁰Division of Medical Oncology, Department of Internal Medicine, CHA Bundang Medical Center、
¹¹Department of Oncology, Asan Medical Center、¹²愛媛県立中央病院 消化器病センター、
¹³Department of Medical Research, Taipei Veterans General Hospital、
¹⁴Department of Internal Medicine, Taichung Veterans General Hospital、
¹⁵横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター、¹⁶金沢大学附属病院 消化器内科、
¹⁷ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社、
¹⁸Department of Medicine, Center of Cancer Medicine and University Department of Medicine, The University of Hong Kong

○工藤 正俊¹、Galle Peter R.²、Decaens Thomas³、Sangro Bruno⁴、Qin Shukui⁵、
Park Joong-Won⁶、池田 公史⁷、Tai David⁸、Chiu Chang-Fang⁹、Chon Hong Jae¹⁰、
Kang Yoon-Koo¹¹、平岡 淳¹²、Huang Yi-Hsiang¹³、Lee Teng-Yu¹⁴、沼田 和司¹⁵、
山下 竜也¹⁶、Ogata Tatsuya¹⁷、Hu Nan¹⁷、Yau Thomas¹⁸

PL2-2 進行肝細胞癌におけるニボルマブ・イピリムマブ併用療法の初期治療成績 - 早期有害事象、初回病勢評価関する検討

千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学

○渡部 太郎、興梠 慧輔、小笠原 定久、粒良 和郎、安齋 春香、藤谷 誠、澤田 翠、片山 慶一、
吉埜 稜平、土屋 貴大、赤塚 鉄平、伊在井 亮、三輪 千尋、米本 卓弥、弓田 冴、井上 将法、
中村 昌人、叶川 直哉、中本 晋吾、加藤 順

PL2-3 多がん腫に対する Nivo+Ipi、Dur+Tre の irAE 発症における注意点

熊本大学大学院生命科学研究部生体機能病態学分野 消化器内科学

○檜原 哲史、豊田 俊徳、水田 貴大、前田 大樹、田中 健太郎、蔵野 宗太郎、飯尾 悦子、
吉丸 洋子、渡邊 丈久、長岡 克弥、瀬戸山 博子、魚嶋 晴紀、田中 靖人

PL2-4 進行肝細胞癌に対するイピリムマブ + ニボルマブ併用療法 (IPI/NIVO) の初期治療経験

自治医科大学 内科学講座 消化器内科学部門

○上野 航、渡邊 俊司、大塚 陽介、三浦 光一、森本 直樹

PL2-5 切除不能な肝細胞癌に対するニボルマブ＋イピリムマブの初期経験と Direct-Line によるマネジメント法

順天堂大練馬病院・消化器内科

○大久保 裕直

PL2-6 切除不能肝細胞癌に対するニボルマブ・イピリムマブ併用療法の初期治療成績

¹神戸大学肝胆膵外科、²神戸大学消化器内科

○濱中 統親¹、小松 昇平¹、多田 俊史²、松浦 敬憲²、大森 将貴¹、木戸 正浩¹、福島 健司¹、
浦出 剛史¹、吉田 俊彦¹、荒井 啓輔¹、井口 浩輔¹、李 東河¹、秋田 真之¹、水本 拓也¹、石田 潤¹、
南野 佳英¹、浅利 貞毅¹、柳本 泰明¹、児玉 裕三²、福本 巧²

1月24日（土） 第1会場（2階 瑞祥・西） 10：00～10：50

スポンサードセミナー3

【司会】田中 靖人（熊本大学大学院生命科学研究部 生体機能病態学分野消化器内科学講座）

【共催】武田薬品工業株式会社

SS3-1 複合免疫療法時代における肝細胞癌薬物療法の現状と将来展望

国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科

○池田 公史

SS3-2 ICI 時代の HCC 治療におけるカボザンチニブの役割と治療シーケンス最適化

藤田医科大学 消化器内科

○葛谷 貞二

1月24日（土） 第1会場（2階 瑞祥・西） 11：00～11：50

教育講演

【座長】上野 義之（山形大学医学部 内科学第二講座）

免疫ゲノムがん進展説から考えるがん微小環境と治療への展開

国立がん研究センター研究所・腫瘍免疫研究分野

○西川 博嘉

1月24日（土） 第1会場（2階 瑞祥・西） 12：00～12：50

ランチョンセミナー3

【司会】黒崎 雅之（武蔵野赤十字病院）

【共催】アストラゼネカ株式会社

LS3 HIMALAYA 試験長期成績と実臨床データから考える STRIDE の役割

愛媛県立中央病院 消化器内科

○平岡 淳

1月24日（土） 第1会場（2階 瑞祥・西）

13:00~14:00

プレナリーセッション3

【座長】平岡 淳（愛媛県立中央病院 消化器内科）

池田 公史（国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科）

PL3-1 進行肝細胞癌におけるアテゾリズマブ+ベバシズマブと局所治療による Conversion/Combination 治療のインパクト

¹北海道大学病院消化器内科、²北海道消化器科病院消化器内科、³市立函館病院消化器内科、⁴市立札幌病院消化器内科、⁵JCHO 北海道病院消化器センター、⁶JCHO 札幌北辰病院消化器内科、⁷北海道医療センター消化器内科、⁸釧路労災病院内科、⁹NTT 東日本札幌病院消化器内科

○荏 拓也¹、須田 剛生¹、北野 翔一¹、目野 晃光¹、保浦 直弘¹、北潟谷 隆¹、大原 正嗣¹、中井 正人¹、目黒 高志²、吉田 苑永³、山本 義也³、山田 鍊⁴、馬場 英⁵、高木 智史⁶、伊藤 淳⁷、細田 峻一⁸、川岸 直樹⁹、小川 浩司⁹

PL3-2 免疫チェックポイント阻害薬後の進行肝細胞癌に対する三次以降治療としての減量 Cabozantinib の治療成績：実臨床データによる検討

藤田医科大学消化器内科

○葛谷 貞二、有賀 美月、小林 真理子、杉山 聖、森崎 沙也加、河村 岳史、宮地 小百合、田中 浩敬、中岡 和徳、中野 卓二、大野 栄三郎、廣岡 芳樹

PL3-3 腸管透過性マーカーによる進行肝細胞癌に対するアテゾリブマブ+ベバシズマブ併用療法の治療効果予測の試み

奈良県立医大 消化器代謝内科

○浪崎 正、米田 裕亮、辻 裕樹、西村 尚樹、鍛冶 孝祐、吉治 仁志

PL3-4 切除不能肝細胞癌における1次治療としてのソラフェニブ vs レンバチニブに関する前向き観察研究（KSCC: HAMRET 試験）

¹国立病院機構長崎医療センター 肝臓内科、²九州大学大学院医学研究院 消化器・総合外科学、³千葉大学大学院医学研究院 消化器内科学、⁴国立病院機構九州がんセンター 肝胆膵内科、⁵福岡大学医学部 消化器内科、⁶熊本大学大学院生命科学研究部 消化器外科学、⁷産業医科大学医学部 第三内科学、⁸鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 消化器疾患・生活習慣病学、⁹群馬大学大学院医学系研究科 肝胆膵外科学、¹⁰福岡市民病院 肝臓内科、¹¹佐賀大学医学部 肝臓・糖尿病・内分泌内科、¹²琉球大学病院 第一内科、¹³愛媛県立中央病院 消化器内科、¹⁴国立病院機構九州医療センター 肝胆膵外科、¹⁵JCHO 九州病院 消化器内科、¹⁶佐賀県医療センター好生館 肝臓・胆のう・膵臓内科、¹⁷大分赤十字病院 外科、¹⁸P4統計株式会社、¹⁹九州大学病院 先端医工学診療部

○釘山 有希¹、伊藤 心二²、小笠原 定久³、杉本 理恵⁴、平井 郁仁⁵、林 洋光⁶、本間 雄一⁷、馬渡 誠一⁸、調 憲⁹、小柳 年正¹⁰、桑代 卓也¹¹、前城 達次¹²、平岡 淳¹³、播本 憲史¹⁴、一木 康則¹⁵、古賀 風太¹⁶、福澤 謙吾¹⁷、濱野 鉄太郎¹⁸、沖 英次¹⁹、吉住 朋晴²

PL3-5 リアルワールドデータから見た肝細胞癌に対する薬物療法後の外科治療

¹九州大学大学院医学研究院 消化器・総合外科学、²久留米大学 医学部 内科学講座 消化器内科部門、³産業医科大学医学部 第三内科学、⁴鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 消化器疾患・生活習慣病学、⁵福岡大学医学部 消化器内科、⁶長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 消化器内科学、⁷国立病院機構長崎医療センター 肝臓内科、⁸国立病院機構九州がんセンター 肝胆膵内科、⁹大分大学医学部 消化器内科学、¹⁰佐賀大学医学部 肝臓・糖尿病・内分泌内科、¹¹鹿児島大学

○伊藤 心二¹、新関 敬²、柴田 道彦³、馬渡 誠一⁴、田中 崇⁵、佐々木 龍⁶、本吉 康英⁷、杉本 理恵⁸、遠藤 美月⁹、高橋 宏和¹⁰、中野 聖士²、下瀬 茂男²、宮明 寿光⁶、平井 郁仁⁵、井戸 章雄¹¹、川口 巧²、吉住 朋晴¹、原田 大³

PL3-6 切除不能肝細胞癌に対するイミフィンジ／イジユドの特定使用成績調査最終報告

¹近畿大学医学部 消化器内科、²東北大学大学院 消化器外科学、³アストラゼネカ株式会社 研究開発本部、
⁴国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科

○工藤 正俊¹、海野 倫明²、林 暢哉³、田村 令子³、市村 尚代³、堀田 麻里子³、坂本 慶³、
池田 公史⁴

1月24日（土） 第1会場（2階 瑞祥・西） 14：10～15：00

スポンサードセミナー4

【司会】坂本 直哉（北海道大学大学院医学研究院 内科学分野 消化器内科学教室）

【共催】ギリアド・サイエンス株式会社

SS4 B型肝炎による肝癌撲滅に向けて - リスク評価と適切な治療選択 -

東北大学 高度教養教育・学生支援機構 保健管理センター / 東北大学病院 消化器内科

○井上 淳

1月24日（土） 第1会場（2階 瑞祥・西） 15：00～

閉会式・次回当番世話人挨拶

【当番世話人】上野 義之（山形大学医学部 内科学第二講座）

【次回当番世話人】日浅 陽一（愛媛大学大学院 消化器・内分泌・代謝内科学）

プログラム 2日目 (第2会場)

1月24日 (土) 第2会場 (2階 瑞祥・東)

9:00~10:03

一般演題3

【座長】 竹原 徹郎 (関西労災病院)
中川 勇人 (三重大学大学院医学系研究科 消化器内科学)
上嶋 一臣 (近畿大学医学部 消化器内科)

- O3-1 大型肝細胞癌に対する計画的術前アテゾリズマブ+ベバシズマブ、レンバチニブ投与後の肝切除例**
旭川医科大学 外科学講座 肝胆膵・移植・消化管外科学分野
○榎本 克朗、高橋 裕之、瀧澤 朋紀、水上 奨一朗、今井 浩二、横尾 英樹
- O3-2 切除不能肝細胞癌に対するデュルバルマブ+トレメリムマブ併用+肝切除の安全性検討 (特定臨床研究 STRIDE-X 試験プロトコル)**
¹長崎大学 外科学講座 肝胆膵・移植外科、²京都大学 肝胆膵・移植外科、³東京大学 肝胆膵外科・人工臓器移植外科、⁴国立国際医療センター 肝胆膵外科、⁵国立健康危機管理研究機構、⁶東京大学大学院情報学環 生物統計情報学講座
○亀浜 郁佳¹、松島 肇¹、曾山 明彦¹、楊 知明²、石井 隆道²、中村 萌衣³、市田 晃彦³、稲垣 冬樹⁴、佐々木 泰治⁵、上村 鋼平⁶、波多野 悦朗²、長谷川 潔³、國土 典宏⁵、江口 晋¹
- O3-3 アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法におけるコンバージョン切除についての検討**
¹兵庫医科大学 消化器内科学 (肝・胆・膵内科)、²兵庫医科大学病院 超音波センター、³兵庫医科大学 肝胆膵外科
○西村 貴士^{1,2}、會澤 信弘¹、高嶋 智之¹、由利 幸久¹、池田 直人²、多田 正晴³、廣野 誠子³、飯島 尋子^{1,2}、榎本 平之¹
- O3-4 肝細胞癌治療における重粒子線治療後有害事象の検討**
山形大学医学部 内科学第二講座
○榎 慶太、芳賀 弘明、内山 ふみ、鈴木 郁也、勝見 智大、星川 恭子、上野 義之
- O3-5 当院における conversion 症例の検討**
¹香川労災病院、²香川大学医学部消化器神経内科
○出口 章広¹、谷 丈二²、森下 朝洋²
- O3-6 免疫チェックポイント阻害薬へ不応・不耐後の2次治療としてのレンバチニブ併用シスプラチン TACE/TAI の治療成績**
愛知県がんセンター 放射線診断・IVR 部
○村田 慎一、稲葉 吉隆、山浦 秀和、長谷川 貴章、中山 敬太、松尾 耀平、吉川 勝喜、嵯峨 俊信
- O3-7 ICI 後の肝細胞癌におけるアブレーション追加の安全性**
武蔵野赤十字病院 消化器内科
○小宮山 泰之、田口 美奈、山崎 雄大、内原 直樹、清家 理佐、木村 晶平、田中 雄紀、八木田 純子、小林 諒平、笠野 由佳、高浦 健太、高田 ひとみ、田中 将平、前屋舗 千明、玉城 信治、安井 豊、中西 裕之、土谷 薫、泉 並木、黒崎 雅之

03-8 アテゾリズマブ+ベバシズマブ治療による Conversion 前後の肝予備能および蛋白尿の変化

北海道大学病院消化器内科

○荏 拓也、須田 剛生、北野 翔一、目野 晃光、保浦 直弘、北潟谷 隆、大原 正嗣、中井 正人、坂本 直哉

03-9 複合免疫療法後のレンバチニブの有効性・安全性に関する検討

聖マリアンナ医科大学病院 消化器内科

○安藤 雄和、渡邊 綱正、橋本 英篤、鈴木 達也、立石 敬介

1月24日（土） 第2会場（2階 瑞祥・東） 10：05～11：00

一般演題4

【座長】飯島 尋子（兵庫医科大学 消化器内科学肝胆膵内科）

能祖 一裕（岡山市立市民病院 消化器内科）

建石 良介（東京大学大学院医学系研究科 消化器内科学）

04-1 デュルバルマブ・トレメリムマブ投与例における血清 VEGF の意義

武蔵野赤十字病院 消化器内科

○安井 豊、土谷 薫、島 拓哉、田口 美奈、山崎 雄大、内原 直樹、清家 理佐、木村 晶平、田中 雄紀、小林 諒平、八木田 純子、笠野 由佳、小宮山 泰之、高浦 健太、田中 将平、高田 ひとみ、前屋舗 千明、玉城 信治、中西 裕之、黒崎 雅之

04-2 mALF score はデュルバルマブ / トレメリムマブが投与された肝細胞癌に対する予後予測マーカーである

神戸大学医学部附属病院 消化器内科

○新丸 尚輝、北代 隼、江原 真由実、坂根 達哉、河野 未樹、井上 裕太、松浦 敬憲、塩見 優紀、多田 俊史

04-3 抗血栓療法を行っている切除不能肝細胞癌患者における Atezolizumab+Bevacizumab の治療成績

¹愛媛県立中央病院 消化器内科、²RELPEC/HCC48 多施設共同研究

○多田 藤政¹、多田 俊史²、畑中 健²、高口 浩一²、谷 丈二²、上田 佳秀²、辻 邦彦²、的野 智光²、青木 智子²、厚川 正則²、柿崎 暁²、豊田 秀徳²、西村 貴士²、糸林 詠²、中村 進一郎²、川田 一仁²、田尻 和人²、日浅 陽一²、熊田 卓²

04-4 スマートフォンアプリを用いた免疫関連有害事象マネジメントの有用性

¹山口大学医学部附属病院 検査部、²山口大学大学院医学系研究科 消化器内科学、

³山口大学大学院医学系研究科 臨床検査・腫瘍学

○田邊 規和^{1,2}、佐伯 一成²、江種 真穂²、藤岡 毅²、山崎 隆弘^{1,3}、高見 太郎²

04-5 デジタルツールを活用した irAE マネージメントに対する多職種との取り組み—SNS と IO アプリ—

¹愛媛大学大学院 医学系研究科 消化器・内分泌・代謝内科学、²愛媛大学医学部附属病院 総合診療サポートセンター、

³愛媛大学大学附属病院中央診療施設腫瘍センター、⁴愛媛大学大学附属病院薬剤部

○中村 由子¹、廣岡 昌史^{1,2}、矢野 怜¹、矢野 安樹子⁴、済川 聡美⁴、島本 豊伎¹、岡崎 雄貴¹、行本 敦¹、渡辺 崇夫¹、吉田 理¹、徳本 良雄¹、阿部 雅則¹、薬師神 芳洋³、日浅 陽一¹

○4-6 肝細胞癌症例に対する Tremelimumab+Durvalumab 併用療法の骨格筋量および心機能への影響

¹東邦大学医療センター大森病院 消化器内科、²JCHO 東京蒲田医療センター 消化器内科

○南雲 秀樹^{1,2}、永井 英成^{1,2}、毛利 邦秀^{1,2}、吉峰 尚幸^{1,2}、小林 康次郎¹、荻野 悠¹、向津 隆規¹、松井 哲平¹、靱山 浩一¹、和久井 紀貴¹、松田 尚久¹

○4-7 画像解析ツールを用いた2D 及び3D での肝細胞癌治療効果評価の比較

東北大学病院 消化器内科

○鶴岡 未央、二宮 匡史、井上 淳、佐藤 公亮、大内 啓志、土井 耕太郎、渡邊 健吾、笹崎 智也、正宗 淳

○4-8 アテゾリズマブ+ベバシズマブ併用療法を受けた進行肝細胞がん患者における健康関連 QOL および栄養因子の生存期間・治療継続期間予測における役割

¹東海大学医学部看護学科、²東海大学医学部内科学系消化器内科学

○庄村 雅子¹、岡部 春香¹、榊原 麻弥¹、佐藤 えみ²、三島 佑介²、鶴谷 康太²、広瀬 俊治²、荒瀬 吉孝²、白石 光一²、加川 建弘²

1月24日（土） 第2会場（2階 瑞祥・東） 12：00～12：50

ランチョンセミナー4

【司会】吉治 仁志（奈良県立医科大学 消化器内科学講座）

【共催】中外製薬株式会社

LS4-1 肝がん治療の新たなゴール：Atezo+Bev が拓く Wide benefit / Less toxic を基盤とした長期生存と治療シークエンス

名古屋大学医学部附属病院 消化器内科

○伊藤 隆徳

LS4-2 肝細胞癌 薬物療法の Cutting edge

近畿大学医学部 消化器内科

○工藤 正俊

1月24日（土） 第2会場（2階 瑞祥・東） 13：00～13：50

症例報告2

【座長】二宮 匡史（東北大学病院 消化器内科）

高口 浩一（香川県立中央病院 総合診療科）

CR2-1 4 次治療としてラムシルマブが著効した進行肝細胞癌の 1 例

長崎大学病院 消化器内科

○福島 真典、佐々木 龍、中尾 康彦、原口 雅史、三馬 聡、宮明 寿光

CR2-2 アテゾリズマブ+ベバシズマブ長期併用に伴う進行性多巣性白質脳症の一例：複合的免疫抑制機序による JCV 再活性化

岩手医科大学 内科学講座消化器内科分野

○黒田 英克、秋元 成鎬、渡辺 拓也、伊藤 麻美、佐々木 登希夫、阿部 珠美、鈴木 彰子、遠藤 啓、吉田 雄一、柿坂 啓介、宮坂 昭生、松本 主之

CR2-3 7次治療（レンバチニブ rechallenge を含む）として導入したニボルマブ＋イピリムマブ併用療法が奏功した進行肝細胞癌の一例

武蔵野赤十字病院 消化器内科

○田口 美奈、土谷 薫、安井 豊、山崎 雄大、内原 直樹、清家 理佐、田中 雄紀、木村 晶平、八木田 純子、小林 諒平、笠野 由佳、小宮山 泰之、高浦 健太、高田 ひとみ、田中 将平、前屋舗 千明、玉城 信治、中西 裕之、黒崎 雅之、泉 並木

CR2-4 デュルバルマブ＋トレメリムマブ併用療法導入後、早期に irAE 肝障害を呈した肝細胞癌の1例

山形大学医学部 内科学第二講座

○鈴木 郁也、芳賀 弘明、内山 ふみ、槇 慶太、勝見 智大、星川 恭子、上野 義之

CR2-5 ニボルマブ＋イピリムマブ併用療法中に発症した薬剤性膵炎に対して早期介入することにより免疫治療を継続し得た1例

自治医科大学附属病院 消化器肝臓内科

○大塚 陽介、上野 航、渡邊 俊司、三浦 光一、森本 直樹

CR2-6 アテゾリズマブ＋ベバシズマブ併用療法後に irAE 筋炎を発症した肝細胞癌の1例

福島県立医科大学 消化器内科学講座

○藤田 将史、阿部 直人、菅谷 竜朗、高畑 陽介、林 学、阿部 和道、大平 弘正

CR2-7 アテゾリズマブ / ベバシズマブ併用療法後再発にも適切な集学的治療により drug free を維持している切除不能肝細胞癌の1例

兵庫県立はりま姫路総合医療センター 消化器内科

○中野 智行、的野 智光、妹尾 寛也、小田 晋也、中田 有哉、山本 淳史、森川 輝久、佐貫 毅

1月24日（土） 第2会場（2階 瑞祥・東） 14：00～14：50

症例報告3

【座長】 山下 太郎（金沢大学医薬保健研究域医学系 消化器内科学）
森本 直樹（自治医科大学 内科学講座消化器内科学部門）

CR3-1 Durvalumab ＋ Tremelimumab による免疫介在性有害事象の治療後に complete response が得られた切除不能肝細胞癌の1例

福島県立医科大学 消化器内科学講座

○菅谷 竜朗、藤田 将史、阿部 直人、高畑 陽介、林 学、阿部 和道、大平 弘正

CR3-2 切除不能肝細胞癌にニボルマブ・イピリムマブ併用療法を行いサイトカイン放出症候群を発症した一例

広島大学病院 消化器内科

○橋本 晃、河岡 友和、河原 倫彦、末田 咲、江盛 智明、田中 愛子、田中 裕輔、平岡 敬一、三田村 祐里、上平 祐輔、三浦 峻一、藤井 康智、藤野 初江、大野 敦司、村上 英介、三木 大樹、柘植 雅貴、岡 志郎

CR3-3 免疫複合療法でサイトカイン放出症候群が疑われた3例

山梨大学 消化器内科

○穠山 みなみ、鈴木 雄一朗、大澤 玲於奈、松田 秀哉、村岡 優、佐藤 光明、前川 伸哉、土屋 淳紀

CR3-4 BV 半量により蛋白尿を制御し ATZ + BV で長期病勢制御を得た切除不能 HCC の1例

滋賀医科大学 外科学講座 消化器・乳腺・小児・一般外科

○森 治樹、前平 博充、新田 信人、貝田 佐知子、三宅 亨、小島 正継、谷 総一郎、竹林 克士、大竹 玲子、谷 眞至

CR3-5 レンバチニブ投与と経皮的アブレーションの併用で長期生存を得られている超高齢の肝細胞癌の一例

順天堂大学大学院医学研究科 消化器内科学

○戸張 真紀、永松 洋明、丸山 紀史

CR3-6 病理学的検討を行った Durvalumab/Tremelimumab 併用療法による完全奏功を得た HIV 陽性肝細胞癌の一例

新潟大学医学部消化器内科学分野

○吉田 智彰、横尾 健、寺井 崇二

CR3-7 当院における切除不能肝細胞癌に対する薬物治療の状況と集学的治療が奏功した例の報告

石巻赤十字病院 消化器内科

○小貫 真純、赤羽 武弘、永瀬 喜哉、目黒 優人、佐藤 真司、孫 祖文、岩井 凌、東海林 正邦、前嶋 隆平、海野 純